

自己評価に対する学識経験者の意見

平成26年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価等報告書について説明を受け、質疑応答を行った結果について意見を述べたい。

大項目1 「教育委員会の活動」では前年度と同じく（2）会議等の公開…が引き続き課題として残されており更なる工夫が望まれる。（6）①の学校訪問は、年々充実の跡を見せていているが尚一層の前進を期待したい。

大項目2 「教育委員会が管理・執行する事務」（6）（7）では、特色ある明確な教育目標を掲げるとともに、人事異動事務においては、職員の適正配置に十分に意を用いて各学校の教育力の向上を図り、成果を上げつつあり今後が期待される。（12）の訴訟への対応では、学校と事務局の緊密に連携して解決に至った労苦を多としたい。また、その経験を今後の指導管理に十分生かして戴ければ幸いである。

大項目3 「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の（1）①アでは、基礎学力の向上に資するため『学力・授業力推進リーダー』を委嘱した。その活動による今後の成果が期待される。①イでは、新富町の特性を生かした小・中一貫教育の一つのひな型的なものが出来つつあり、県下の注目を集めている。これは本町教育の柱ともなるもので、今後の更なる充実が期待される。②アでは、児童・生徒の読書活動が拡がりと深まりを見せ、ファミリー読書・ブックスタートなど読書の街づくりが進展しつつあることは喜ばしい限りである。

（2）①では、昨年から主題、内容を変え新しい参加者の掘り起こしに努め成果を上げつつあるが、②のスポーツ面と合わせて一層の活発化が期待される。③イでは多様な取り組みで実績を積み重ねているが児童数の減少に対応した早めの運営の工夫が望まれる。

終わりに、読書の街づくりを中心とした本町の教育推進に重要な位置を占める公立図書館と学校図書館がいよいよ揃うことになった。只、建物を完成し本棚を埋めるだけに終わらせず、それに相応しい人材を確保する事が今後の最重要課題だと考えます。ハードルは高いとは思いますが、本町教育のみならず本町活性化の基礎となるものと位置付け、その実現を図って戴くよう願っています。

新富町大字三納代2165番地6

清 郁雄

